平成３０年度　土浦日本大学中等教育学校外部評価票

評価事項	平成３０年度の外部評価事項は，本校の教育活動を次の４項目に大分類した。 １　学力向上に関わる評価　　２　進路指導に関わる評価 ３　学校生活に関わる評価　　４　生徒会・部活動に関わる評価 これらは各々概ね次の３項目に小分類した設問により評価を受けた。 １　計画立案や生徒の活動　　２　教師の教育活動 ３　環境整備

評価結果	もっと高い評価をすべきである 校内評価は適切である もっと厳しい評価をすべきである		
大分類	小分類	設問	評価結果
学力向上	計画立案	教育課程に基づき，指導目標・指導計画など学力向上に資する計画が，進路指導計画と適切に関連付けされて作成されているか。	適切である
	教師の教育活動	生徒の主体的な学習への参加を促す取組みや，生徒個々の状況に配慮した指導が適切に実施されると共に，指導記録が適切に作成・保管管理され評価や改善計画作成に活かされているか。	適切である
	環境整備	教育施設，設備，1クラスの生徒数，指導教員の配置どが，学力向上に資する状況になっているか。また教員の指導力の向上について計画的な配慮がなされているか。	適切である

大分類	小分類	設問	評価結果
進路指導	計画立案	中等６年間の系統的な指導計画や学年毎の詳細な年間計画が，学習指導と適切に関連付けされて作成されているか。	適切である
	教師の教育活動	生徒の関心，意欲を高める指導や，単に進学や就職先の選択指導ではなく，広く職業観を醸成させ自己を確立させる指導が実施されると共に，指導記録が適切に作成・保管管理され，評価や改善計画作成に活かされているか。	適切である
	環境整備	進路指導に必要な情報が収集・集約され，適切に活用できる状態になっているか。生徒が情報収集するための施設，設備は適切な状況になっているか。生徒や保護者にわかりやすく情報を伝達すると共に，意見や要望を把握しているか。	適切である
学校生活	計画立案	指導計画には指導方針･指導目標・指導内容が明確に盛り込まれ，それらは教職員に十分に理解されると共に足並みが揃った指導体制になっているか。	適切である
	教師の教育活動	生徒一人ひとりに接する機会が十分とられて，精神的・身体的な健康状況が把握されると共に，適切な指導が行われたか。また，指導記録や各種調査結果が共有され効果的に活用できる状態になっているか。生徒の人権や個性を尊重し，生徒の実態に即した指導がなされているか。	適切である
	環境整備	保健室や相談室の施設・設備は生徒の健康に配慮されたものであり，相談しやすい体制が整っているか。多化する生徒を適切に指導する組織体制が整えられ，家庭・地域・関係諸機関との連絡・連携は適切に行われているか。	適切である

大分類	小分類	設問	評価結果
生徒会・部活動	生徒の活動	生徒会が主体的に学校行事に参画したり，自主的に部活動を運営しているか。また，それらの活動を学校の改善に役立てているか。生徒会活動では，ボランティア活動や交流活動などを通して自主性，社会性を育み，自立性，協調性を高め，豊かな人間関係を育成する工夫をしているか。	適切である
	教師の教育活動	生徒会活動や部活動には積極的に参加し，学業と両立させるように促したか。生徒の出欠席，活動状況等を把握するなど生徒会活動や部活動に対する指導は適正に実施されたか。	適切である
	環境整備	生徒会活動，クラブ活動を行うのに十分な施設や設備は整えられているか。生徒会費や部費の活用は適正になされているか。保護者等との連携は適切に取られているか。	適切である